

## 2001年記述論文

つる 知光、深堀 優、谷川 健、秋吉建二郎、浅桐公男、川口千晶、疋田茂樹、田中芳明、溝手博義：

小児外科領域のカテーテル感染症発症率、  
JJPEN 23：145-149, 2001.

浅桐公男、溝手博義、谷川 健、中溝博隆：

穿孔性虫垂炎の起炎菌と抗生剤、  
小児外科 33：498-502, 2001.

溝手博義：

イレウスと腸管癒着、  
日腹部救急医学会誌 21：633-640, 2001.

つる 知光：

静脈栄養と経腸栄養の併用療法、  
日本臨床 59：35-39, 2001.

田中芳明、溝手博義：

免疫学的パラメーター、  
日本臨床 59：118-122, 2001.

浅桐公男、溝手博義：

間接熱量測定、  
日本臨床 59：127-130, 2001.

疋田茂樹、白水和雄、溝手博義：

アミノ酸製剤、  
日本臨床 59：159-163, 2001.

つる 知光：

消化管穿孔、  
第17回卒後教育セミナーテキスト 49-56, 2001.

溝手博義、秋吉建二郎：

静脈栄養の進歩、  
医学のあゆみ 198：1003-1007, 2001.

疋田茂樹、溝手博義：

経鼻・経口胃管挿入法、  
Medical Practice 18：392-397, 2001.

田中芳明、溝手博義、朝川貴博、副島博子、谷川 健、中溝博隆、太田宣康、中村 強：

小児における血漿中diamine oxidase (DAO) 活性の測定意義－ことに栄養療法、癌化学療法、小腸切除の影響について－、  
栄養－評価と治療 18：551-556, 2001.

秋吉建二郎、溝手博義、甲斐田章子、深堀 優、谷川 健、浅桐公男、川口千晶、つる 知光、田中芳明、疋田茂樹：

カテーテル感染症のrisk factorと、それに対するinterlink systemの有用性の検討、  
日本外科感染症研究 13：133-137, 2001.

浅桐公男、溝手博義、谷川 健、秋吉建二郎、つる 知光、疋田茂樹、田中芳明：

血液浄化療法にて救命し得た胆道閉鎖症術後重症感染症の1症例、  
日本外科感染症研究 13：113-118, 2001.

疋田茂樹、溝手博義：

小児のイレウス、  
小児科診療 64：1870-1875, 2001.

藤田博正、溝手博義：

先天性食道閉鎖症、  
CLIENT 21 (別冊) 気管・食道・頸部 186-188, 2001.

秋吉建二郎、つる 知光、田中宏明、甲斐田章子、深堀 優、浅桐公男、疋田茂樹、溝手博義：

Wilms腫瘍術後化学療法中にVeno-Occlusive Diseaseを呈した1例、  
小児がん 38：553-556, 2001.

溝手博義、疋田茂樹：

高カロリー輸液管理中の血糖管理、  
高カロリー輸液の適正使用(テルモ株式会社企業雑誌) 1-3, 2001.

Tatsuro Tajiri, sachiyo Suita, Yoshifumi Sera, Hideo Takamatsu, Hiroyoshi Mizote, Akira Nagasaki, Nobuko Kurosaki, Noritoshi Handa, Tashiro Hara, Jun Okamura, Sumio Miyazaki, Toru Sugimoto, Kiyoshi Kawakami, Haruhiko Eguchi, Masazumi Tsuneyoshi and the Committee for Pediatric Solid Malignant Tumors in the Kyushu Area.

Clinical and Biologic Characteristics For Recurring Neuroblastoma at Mass Screening Cases in Japan、  
Cancer 92：349-353, 2001.

M Takeuchi, S Hikida, K Shirouzu, H Yamana and H Mizote :

Beneficial Effect of short Duration Flow during Organ Preservation in Rat Bowel Transplantation.  
Int J Sur Inv 3 : 443-452, 2001.